

令和5年度在宅医療・介護連携推進支援事業  
都道府県・市町村担当者等研修会議

資料2

令和5年10月20日・27日



# 自治体担当者の役割について

～滋賀県在宅医療等推進協議会における取組を例として～

滋賀県健康医療福祉部  
理事 角野文彦



奥琵琶湖の湖面

# 本日も話すること

1. 滋賀県の在宅医療の現状
2. 滋賀県の在宅医療推進施策について

# 1. 滋賀県における在宅医療の現状

---

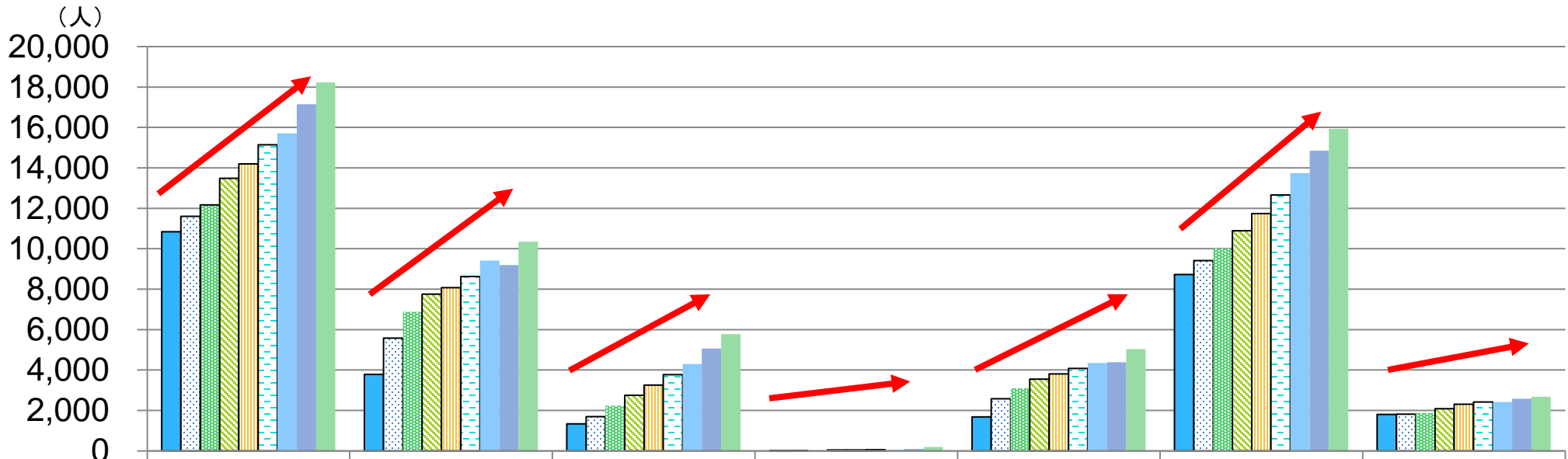
# 二次保健医療圏と高齢化率

2年後



区分	構成市町数	総人口(65歳以上)	高齢化率	2025年 高齢化率 推計
大津圏域	1市	343,100人(93,467人)	27.5%	28.5%
湖南圏域	4市	349,907人(76,591人)	22.2%	22.9%
甲賀圏域	2市	141,631人(39,538人)	28.1%	28.9%
東近江圏域	2市2町	225,000人(63,443人)	28.3%	28.9%
湖東圏域	1市4町	153,852人(40,372人)	26.5%	27.5%
湖北圏域	2市	148,640人(43,693人)	29.8%	29.8%
湖西圏域	1市	45,174人(16,778人)	37.2%	36.4%
全県域	13市6町	1,407,304人(373,882人)	26.8%	27.5%
* 75歳以上人口;189,122人 割合;13.6%				
全国(概算)		12,477万人(3,621万人)	29.0%	

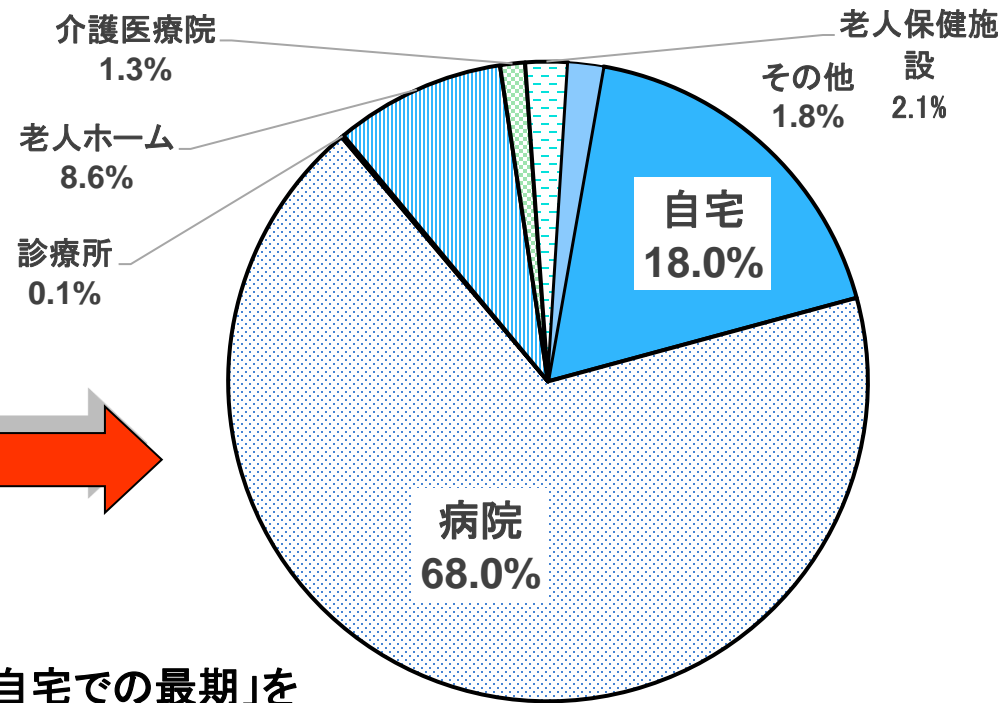
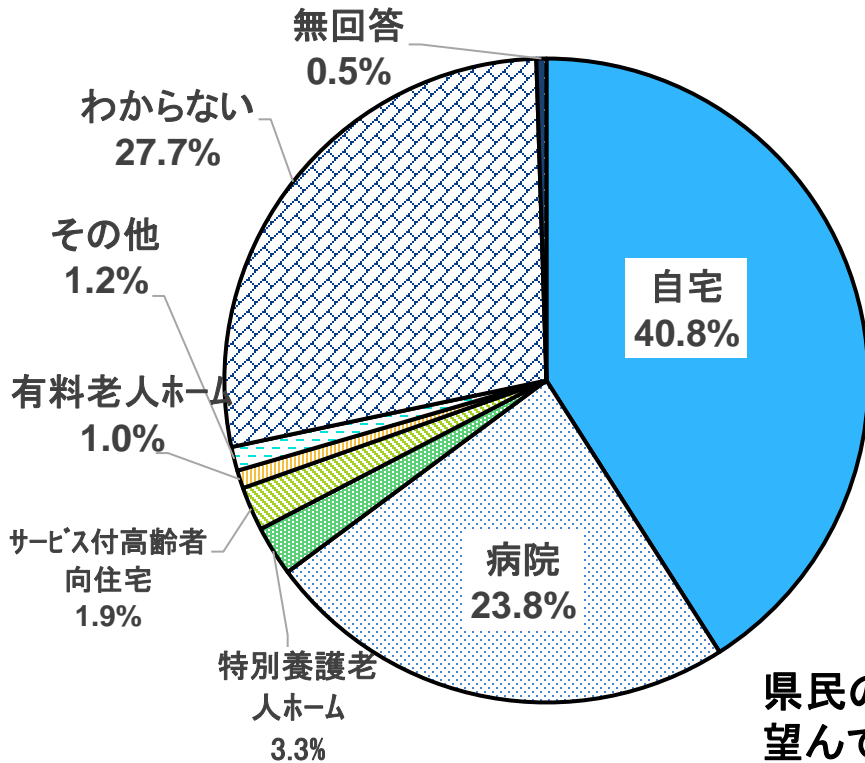
# 医療・介護保険の在宅医療関連サービス利用実人数 ～ 経年変化 ～



	訪問診療	訪問歯科	訪問薬剤	訪問栄養	訪問歯科衛生	訪問看護	訪問リハ
H25	10,841	3,786	1,339	16	1,679	8,721	1,810
H26	11,608	5,577	1,692	20	2,576	9,411	1,823
H27	12,174	6,887	2,233	34	3,095	10,011	1,884
H28	13,484	7,751	2,757	47	3,547	10,895	2,085
H29	14,193	8,074	3,261	50	3,803	11,739	2,312
H30	15,140	8,631	3,773	60	4,076	12,665	2,424
R1	15,705	9,412	4,295	64	4,354	13,744	2,415
R2	17,146	9,194	5,064	98	4,389	14,847	2,575
R3	18,234	10,346	5,781	195	5,036	15,936	2,674

# 滋賀県民の看取り 理想と現実のギャップ

人生の最期をどこで迎えたいか？ 実際に最期を迎える場所



県民の約4割が「自宅での最期」を望んでいるが、約7割が「病院」で亡くなっています

(左グラフ) 滋賀の医療福祉に関する県民意識調査(令和4年度)

(右グラフ) 令和3年滋賀県死亡数(場所別)厚生労働省人口動態統計を元に作成

## 2. 滋賀県の在宅医療推進施策について

---

## ● 滋賀の在宅医療の推進

- 在宅医療推進のための協議の場の設置
- 滋賀県における在宅医療推進のための基本方針
- 在宅医療・介護連携の推進に向けた市町の取組支援の現状



# 在宅医療等推進協議会①

## 目的

平成18年に設置

滋賀県における在宅医療の推進に向け、関係機関および行政機関が協力して検討・協議を行い、具体的な取組みを推進することを目的として設置

## 協議・検討内容

3~4回 / 年

- ・ 保健医療福祉に関する現状に関すること
- ・ 『**滋賀県における在宅医療推進のための基本方針**』に関すること
- ・ 在宅医療等の推進のためのシステムに関すること 等

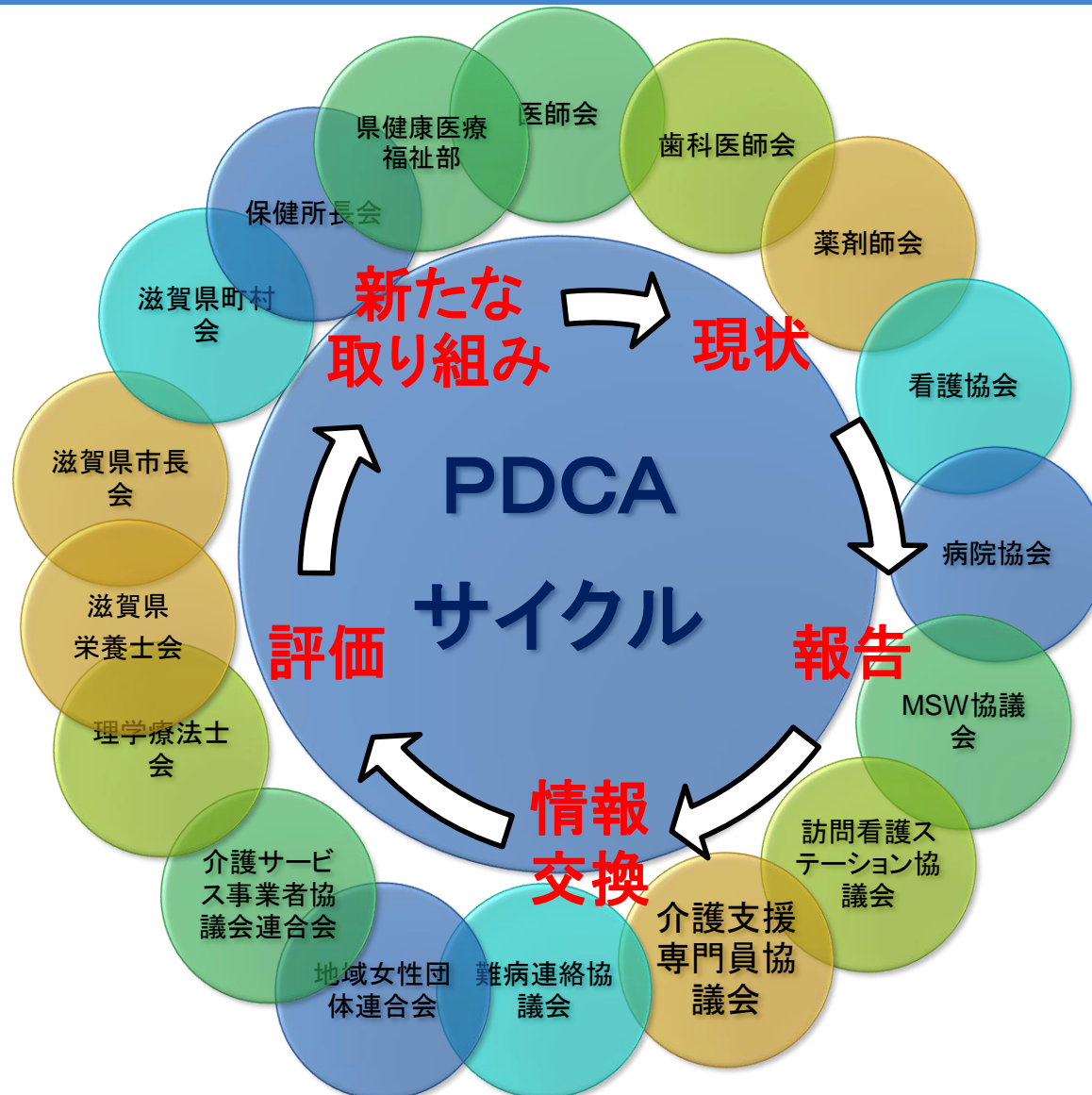
## ポイント

- ◆ 基本方針は、「滋賀県保健医療計画」「滋賀県レイカディア高齢者福祉プラン(老人福祉計画/介護保険事業計画)」の「在宅医療」分野を詳細に記載したものと整理をしています。

## ポイント

- ◆ 基本方針をベースとし、各団体が現状や課題を共有し、自らがやれることを前向きに提案し、PDCAサイクルと一堂で回すための検討の場となっています。
- ◆ 互いの取組を知り、協力・協働するきっかけとなり、好循環をうむ会議の場となっています。

# 在宅医療等推進協議会②



[第1版]平成20年7月

[第2版]平成25年3月

[第3版]平成30年3月

# 滋賀県における 在宅医療推進のための 基本方針

滋賀県における  
在宅医療推進のための  
基本方針

平成30年3月  
滋賀県

目次

1. 滋賀県における在宅医療推進の現状	1
(1) 在宅医療の現状	1
(2) 在宅医療推進の現状	1
(3) 在宅医療推進の課題	1
(4) 在宅医療推進の方向性	1
(5) 在宅医療推進の推進体制	1
2. 滋賀県における在宅医療推進の目標	2
(1) 滋賀県における在宅医療推進の目標	2
(2) 在宅医療推進の推進体制	2
(3) 在宅医療推進の推進体制	2
(4) 在宅医療推進の推進体制	2
(5) 在宅医療推進の推進体制	2
(6) 在宅医療推進の推進体制	2
3. 基本的な方向および目標、施策の内容	3
(1) 基本的な方向	3
(2) 基本的な方向	3
(3) 基本的な方向	3
(4) 基本的な方向	3
(5) 基本的な方向	3
(6) 基本的な方向	3
(7) 基本的な方向	3
4. 推進体制と評価	4
(1) 推進体制	4
(2) 推進体制	4

## 【内容】

- 1 滋賀県における在宅医療等の現状
- 2 滋賀県における在宅医療の課題
- 3 基本的な方向および目標、施策の内容
- 4 推進体制と評価

# 在宅医療推進のための基本方針の新たな視点

## 暮らしを中心とした在宅療養支援サイクル

基本方針第3版

平成31年4月～令和6年3月

### 【人材育成】

- 新たな在宅医療ニーズに対応できる人材育成とスキルアップの仕組みの構築
- 関係団体、機関が一体的に人材確保育成を図る
- OJT機能を地域資源が連携して充実する
- 地域リソースマネジメント力

### 【日常の療養生活支援】

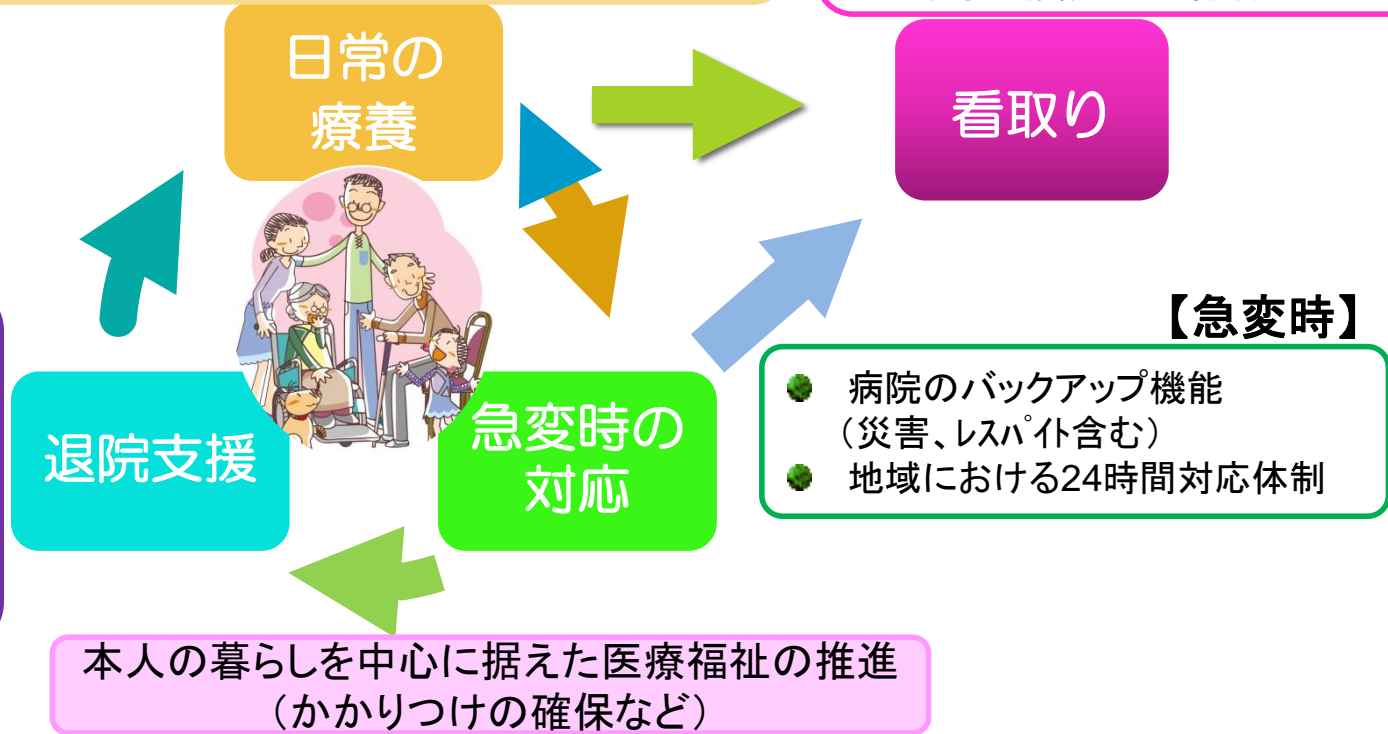
- 地元ドクターズネット
- 病診連携＝病院のバックアップシステム
- 多職種のアウトリーチ  
(歯科医師、薬剤師、栄養士、RH職など)
- 地域看護力の強化
- 医療介護人材の確保定着

### 【看取り】

- 日常療養の延長線上での対応
- 意思決定支援
- 本人の望む多様な場所で可能な環境整備
- 施設看取りに対する訪問看護師等の相談・協力体制

### 【外来～入院～退院支援】

- 入退の目的は、治療後に現在の暮らしに戻ること
- 今までの生活を切らずに継続するためには、入院前の外来時から在宅療養を見据えた支援
- 入院関連機能障害の予防
- 入退院支援ルールを活用



### 【急変時】

- 病院のバックアップ機能  
(災害、レスパイト含む)
- 地域における24時間対応体制

在宅療養を支援する多職種・他機関連携をコーディネートする拠点機能の充実



# 「団体間の希望・期待」関連図

医師会 歯科医師会 薬剤師会 病院協会・MSW 看護協会・訪問看護 理学療法士会 栄養士会 介護サービス事業者 難病連・住民 行政

	医師会	歯科医師会	薬剤師会	病院協会・MSW	看護協会・訪問看護	理学療法士	栄養士	介護支援専門員・介護サービス事業者協議会連合会(湖北地域)	難病連・住民	行政	*すべての団体と *自団体のなかで	
医師会	医師会 ○医師会員への拡大	○訪問歯科依頼方法の案内が欲しい ○「遠隔医療」の活用 ○在宅医療推進の推進 ○関係に関する医師会連携	○ハルモの活用 ○びわ湖あさがおネットの活用 ○在宅医療推進の推進 ○IoTを活用した医療	○高齢者支援モデルとしてのびわ湖あさがおネットの活用 ○ACPやDNR情報等の一元化(びわ湖あさがおネット上の共有情報) ○IoTを活用した医療 ○関係が高まっている	○訪問看護報告書のペーパーレス化(びわ湖あさがおネットの活用) ○IoTを活用した医療 ○関係が高まっている			○在宅への学習推進の推進の推進 ○地域でのフレイル予防啓発活動等、共同推進 ○フレイル予防啓発の共同実施 ○研修会を実施				○在宅あさがおネットの推進 ○関係の見え関係づくり
歯科医師会	○新市医師会と積極的に連携を図る ○びわ湖あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり			○医療従事者派遣事業を活用した看護の充実			○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり			○歯科訪問の地域格差 ○医療提供体制では、歯科医師に訪問アクトし、多職種連携の場でフレイルハックした。	○在宅歯科医療連携の活用促進・関係機関への周知 ○数層の低い歯科医師会を目指す	
薬剤師会	○連携継続 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○連携継続 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係に関する		○入院時処方箋への参加要請 ○病院のノウハウ等事情に応じた推進	○医療材料、衛生材料供給拠点として薬局の活用 ○3月研修会 ○服薬状況モニタリング訪問薬剤師の必要の見解		○在宅訪問(栄養マネジメント)フレイル予防 ○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用	○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用		○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用	○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用 ○在宅あさがおネットの活用	
病院協会・MSW	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	
看護協会・訪問看護	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	
理学療法士	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	
栄養士	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	
介護支援専門員	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	
介護サービス事業者	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	
住民	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	
行政	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり		○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	○在宅医療推進のための協議 ○在宅あさがおネットの活用 ○関係の見え関係づくり	

こちらから →

- 医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会が在宅医療連携拠点・窓口を設置
- 薬剤師会作成の服薬状況スクリーニングを看護師、ケアマネが活用 → 訪問薬剤指導につなぐ
- 「看取りマニュアル」を医師会、看護協会、ケアマネ協議会が協働作成
- 団体共同でフレイル等合同研修・啓発の実施
- 団体間の懇談会(意見交換)の開催

[全ての機関ともに取り組む事項]在宅医療推進のための連携方法の検討 ・ライフサイクルを通じた支援 ・入院から在宅医療への切れ目のない連携の促進 ・在宅医療を支援する医療資源の整備・充実とネットワーク活動の促進 ・人材育成とスキルアップ ・看取り体制の整備

# 滋賀県における在宅医療推進のための 基本方針に基づく数値目標&進捗状況の評価

基本方針第3版  
平成31年4月～令和6年3月

項目(指標)	方針策定時	現状値	目標値		単位	達成率(R2目標に対する)			
	平成29年 (2017年)	令和3年	令和2年 (2020年)	令和5年 (2023年)		50%	100%	150%	率
<b>目標: 入退院と在宅療養との切れ目ない円滑な連携の促進(表7-1)</b>									
退院調整体制が整備されている病院	55	53(R1)	100.0%	100.0%	全病院に占める割合	92.98			
退院支援・調整担当者の配置されている病院	35	53(R1)	100.0%	100.0%	全病院に占める割合	92.98			
地域連携クリティカルパス実施病院	67% (63/94)	79.7% (75/94) (R1)	70.0%	80.0%	パス対象病院に占める割合	113.98			
入退院時の病院と介護支援専門員との情報連携率					利用した病院に占める割合	102.78			
					利用した利用に占める割合	91.16			
<b>目標: 在宅療養を支援する医療資源の整備・充実とネットワーキング活動の促進(表7-2)</b>									
在宅療養支援病院数	9 (10月)	14 (R3.6)	10	12	病院数	140.00			
訪問診療を行う病院数	23 (H28)	26 (県内) (R3.3)	26	29	病院数	100.00			
在宅療養後方支援病院数	5 (12月)	4 (R3.6)	7	7	病院数	57.14			
在宅療養支援診療所数	137 (10月)	159 (R3.6)	170	170	診療所数	93.53			
訪問診療を行う診療所数	322 (H28)	248 (R3.3)	373	414	診療所数	66.49			
訪問診療を受けた患者数 (国保連データの医療保険の年・実人数)	8,952 (H28)	11,113 (R2)	10,380	11,522	年間実人数	114.06			

目標値に対して、進捗状況を共有し評価を行っています。

## ～私たちは、在宅医療推進のために〇〇を行います！～



医師

- ①在宅療養支援センター機能の充実: 地域センター9か所、中央センター1か所
- ②ICTを活用した在宅多職種チーム医療の実施
- ③専門医との医師間連携
- ④在宅医療のバックアップを担う病院、施設との連携
- ⑤地域連携クリティカルパス推進、ICTとの連動
- ⑥在宅医療、総合診療を行う医師を増加するための研修および啓発
- ⑦24時間在宅医療提供体制の確保で推進するリーダー役
- ⑧かかりつけ医を持つことに関する住民啓発

- 本人の意向を尊重した意思決定支援
- 医療の自己選択、自己決定啓発



歯科医師

- ①訪問診療を行う歯科診療所の増加
- ②地域医師会単位で「在宅歯科医療連携室」の設置
- ③退院前カンファレンスに参加し、早期より在宅医療チームに加わる。
- ④在宅歯科を担う人材の確保
- ⑤「歯科医師等派遣事業」の継続と医科－歯科連携
- ⑥歯科、口腔に関わるスタッフ教育
- ⑦歯科衛生士、管理栄養士と共に「口の中の専門職」として啓発を行う

- 「口腔機能管理支援センター」機能の充実拡大
- 訪問歯科医師の増加を目指した歯科医師間連携、病一診連携

- ①かかりつけ薬局の周知
- ②病院等との連携を目的とした相談窓口機能(活動)の活性化
- ③ICTを活用した薬剤情報の共有化の推進
- ④医療材料、衛生材料、麻薬、輸液を効率的に確保できるホームページ上のシステム活用の推進
- ⑤在宅における薬剤管理と指導
- ⑥病院薬剤師と薬局薬剤師との連携
- ⑦「まかせてよ！もっと身近に薬剤師」多職種チームとの連携
- ⑧在宅ホスピス薬剤師の周知と活動の強化



薬剤師

- 「在宅支援センター」の周知と機能充実
- 多職種連携による在宅緩和ケアの推進
- 健康サポート薬局の機能強化



- ①在宅療養添支援する**病院機能**の明確化
- ②退院調整部署の**窓口**が多職種から明確にわかるように周知を図る
- ③**退院調整**が効果的に実施できるよう現状**評価**を行い、一層の推進を図る
- ④**入退院支援ルール**や地域連携クリティカルパスを活用した地域連携の仕組みを構築
- ⑤在宅医療を行う**診療所への技術的支援**
- ⑥在宅療養者の**急変時バックアップ**機能の整備
- ⑦介護者支援のための**レスパイト**入院の受け入れ
- ⑧**認知症**の人が**入院治療**が受けられる**環境**づくり
- ⑨生活者として暮らしを支える医療と介護の連携
- ⑩MSWの**地域資源アセスメント**能力の向上

- 在宅支援機能の強化
- 院内退院調整部門の充実強化の周知
- 退院後の生活・疾患管理評価



病院  
MSW



看護師

- ①訪問看護師の**確保・養成**
- ②訪問看護ステーションの**機能強化**
- ③訪問看護師の**スキルアップ**
- ④訪問看護の**多角化・大規模化**の推進
- ⑤**介護施設の看護師**実態把握と**教育体制の確保**検討
- ⑥病院、診療所、介護事業所等**多方面で働く看護職間連携強化、看護力向上**
- ⑦**看護管理者**の育成
- ⑧病院との**入院前から退院後のタイムリーな情報共有**
- ⑨**教育機関**との連携による**人材養成**
- ⑩**意思決定支援**
- ⑪緊急時を含む**個別療養支援計画**の作成
- ⑫疾病予防、介護予防等住民啓発
- ⑬連携窓口の明確化

- 本人の意向を尊重したケアが提供できるよう、多職種が継続した意思決定支援
- 災害時を想定した支援計画、訓練、事業所間ネットワーク
- 地域ケア会議への参画を通じた地域課題と解決に向けた提案

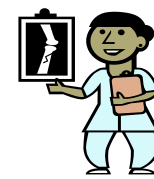


ケアマネ

- ①医療と介護の効果的連携のために、**医療的知識**の習得等、資質向上
- ②連携を効果的、効率的に行うため、**入退院時連携ルール**の**有効活用**の推進
- ③**看取りマニュアル**の作成と研修開催と実践
- ④**QOL(自立、自律)**の維持向上を目的とした医師・看護師・リハビリ職等との連携
- ⑤栄養摂取の重要性理解と、**栄養**居宅療養管理指導の活用推進
- ⑥口腔ケアの重要性理解と、**口腔**居宅療養管理指導の活用推進
- ⑦**多様な医療ニーズ**に対応できるよう、医療資源に**繋ぐ力**をつける
- ⑧地域クリティカルパスへの参画

- 医療ニーズの的確な把握により、再入院事例を減らす
- 管理栄養士、歯科衛生士、言語聴覚士との連携
- 災害時対応の圏域単位での検討とシステムの構築
- ICTの更なる活用

- ①**教育**の場の提供、人材の**養成**、学習機会の**情報提供**
- ②**病院・施設**と訪問リハビリ事業所との**連携強化**    ③他職種とのチームワークなどの**連携強化**
- ④訪問リハビリに関する取り組みの**地域住民への情報提供**
- ⑤介護予防、地域包括ケアの推進を担う人材の**認証制度による人材育成と確保**
- ⑥リハビリ**3職種(P・O・S)**連携による市町**総合事業**への指導協力
- ⑦**自立支援型地域ケア体制構築**に参画できるセラピストの**育成**



理学療法士

- 災害時対応能力の向上
- 日常療養から看取りに対応できる人材の育成

- ①訪問栄養指導を行う**人材の育成**    ②滋賀県栄養士会の**職種間連携**
- ③多職種に対する**訪問栄養士の役割周知**    ④**多職種連携**の強化
- ⑤**退院カンファレンス**、**担当者会議**への参加
- ④患者や家族、他職種からの**ニーズに早急に対応できる体制づくり**



栄養士

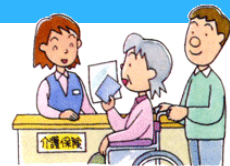
- 地域包括ケアシステムや栄養評価表の検討など県内栄養士間の連携促進
- 介護予防の出前講座など積極的に関わる
- 災害対応ができる人材育成

- ①利用者の目的にあったデイサービス**機能の分担と質の向上**
- ②本人、家族、サービス提供者間の**情報共有**
- ③**入院時情報連携**の充実
- ④**自立支援、重度化防止**の視点にたったサービス提供
- ⑤**多様なニーズ**に対応できる本人の**経験や能力**に応じた**人材育成**の仕組み検討と実践
- ⑥入院患者の**自宅療養に向けた準備**目的に、**小規模多機能型居宅介護事業が活用**できる仕組みの検討

- 介護職員の確保・定着と事業所の質向上
- 事業所間連携による感染症や災害時対応、質確保
- 日常からの感染症予防
- 施設看取り後のデスカンファレンスの充実により看取り対応の拡充を図る



介護サービス



## 市町

- ① **地域共生社会**の推進
- ② 保健・医療・福祉事業の推進
- ③ 暮らしを支える**地域づくり**を目的とした施策化
- ④ **看取り体制**強化、在宅医療の**適正**活用、地域**資源情報**提供、在宅医療看取りの住民**啓発**
- ⑤ 在宅医療・介護の**切れ目のない連携**体制の推進
- ⑥ **関係機関**との連携による在宅医療の推進
- ⑦ 在宅医療・介護連携を推進する**コーディネーター**設置と多職種**連携拠点**の充実
- ⑧ 県への制度提案・提言

- 多職種連携による自立支援
- 災害時個別プランと避難確認、近隣助け合いの推進
- 介護力向上のための介護福祉士、リハ職派遣
- エンディングノートの作成、普及啓発

### 〈難病連絡協議会〉

- ① 難病**理解**のための啓発
- ② **専門医の確保**と医療**連携**の促進
- ③ **まちづくりモデル**事業の発展
- ④ 医療を**受けやすく**するための仕組みづくり
- ⑤ **現状**把握、分析、**施策**への反映
- ⑥ 圏域難病連絡**協議会**への参画
- ⑦ **就労相談支援**の強化

- 就労支援
- 平時から、災害時への備えを行う
- 私の健康管理ノートの活用

### 〈住民〉

- ① 自らが**健康づくり**や**介護予防**に取り組む
- ② **かかりつけ医**(看護師、薬剤師等)を持つ
- ③ 意思表示ができるように、**エンディングノート**等の活用を行う
- ④ **“お互いさん”**の関係づくり
- ⑤ 在宅医療福祉に関する**研修会**への参加
- ⑥ **在宅医療チーム**を活用できる関係を持つ

- 人生の最終段階の迎え方を前向きに考え行動できるよう学ぶ
- 平時から、災害時への備え(訓練、助け合い)を行う

### 〈保健所：二次医療圏域〉

- ① 地域課題の分析・整理情報の発信と**解決方策の提案**
- ② 地域の事業**推進**、進行管理と**評価**
- ③ 市町、関係機関・団体との**連携**による医療福祉の**推進**
- ④ 医療**資源の連携ネットワーク**づくりや**協議の場**(多職種**プラットフォーム**)の確保
- ⑤ 医療・介護従事者の**人材育成**
- ⑥ 地域医療介護連携における**ICT**利用促進
- ⑦ 在宅**看取り**体制の整備推進

- 感染症や災害を想定した日常生活の継続支援
- 新たなニーズに対応できる体制構築

### 〈県庁〉

- ① 関係機関が活用できる**情報収集と分析**
- ② 保健医療**計画の策定**と**進捗**状況把握、**評価**
- ③ 在宅医療・介護の推進に向けた事業**実施**、団体間の**調整**、人材**研修**、市町・団体への**支援**
- ④ **ICT**を活用した情報連携の基盤づくり支援と利用促進
- ⑤ 在宅医療を担う**医師、歯科医師を増やす**ための施策を行う
- ⑥ 医療人材**確保・育成・支援**
- ⑦ 新たな**ニーズ**把握と施策化
- ⑧ 国への制度見直し**提言**



# 滋賀県における在宅医療推進のための基本方針改定(第4版)に向けて

## 【目指す姿】

県内のどこに住んでいても、住み慣れた地域や望む環境で、自分らしい暮らしを、人生の最終段階まで安心して続け、本人の希望にそった最期を向かうことができる

・〔QOLの維持・向上〕 ・〔QODの実現〕

生活を分断しないケア  
QOL ・ QOD

日常の  
療養

看取り

退院支援

急変時の  
対応

災害時・新興感染症発生時

多職種・多機関連携をコーディネートする圏域・市町の連携拠点

在宅医療ニーズ

# 多職種・多機関連携をコーディネートする 圏域・市町の拠点機能の充実

在宅医療・介護連携については、

- 定期的な各市町へのヒアリング
  - 市町・圏域に対する個別支援と集合研修
  - 全体研修会
- 等をニーズに応じて実施

滋賀県医療福祉推進  
アドバイザー3名に協力いた  
だいています！

令和4年度は、

- 入退院・日常療養・急変時・看取りの4つの場面
- 新興感染症発生時等の対応体制
- 3コーディネーターの協働を意識したヒアリング  
および取組を共有する全体研修会を実施。

# 我が町の地域包括ケアを考える研修会の実施

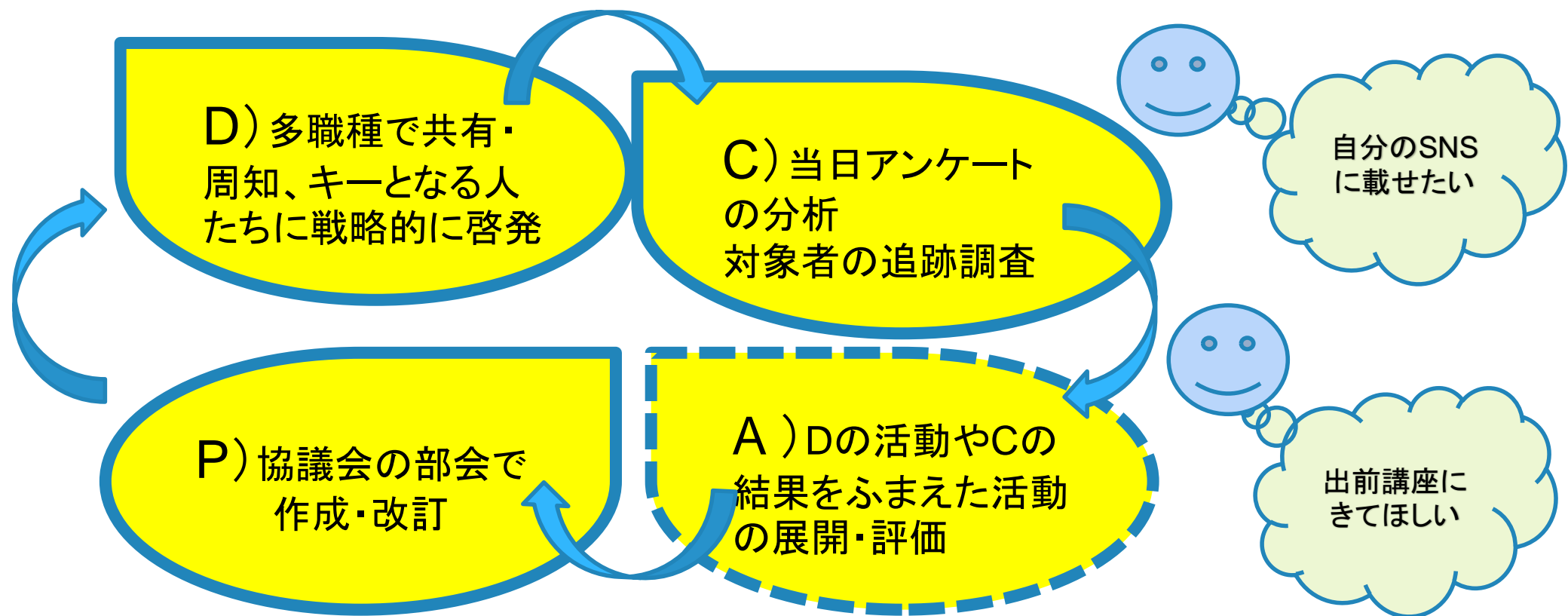
## 令和4年度研修会

市町ヒアリングで把握した、共通する課題について、特徴的な取り組みを実施している市町の取組の共有とやグループワークを実施

- ◆「職種間連携」
- ◆「多職種連携」
- ◆「3コーディネーターの連携」
- ◆「住民への普及啓発」
- ◆「ロジックモデルの活用」

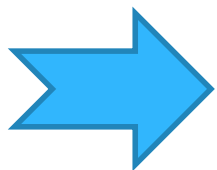
# 我が町の地域包括ケアを考える研修会 実践報告の1例

## 1) 実践報告: 守山市 多職種連携とエンディングノートの普及啓発



# 在宅医療等推進協議会運営にあたっての県の役割

- 協議会の場の設定
- 協議会の場、ヒアリング等をとおして各団体が感じている現状や思いを把握し見える化  
(現状、あるべき姿、役割、、、、)
- 協議の場における意見交換につなげる
  - の現状⇒○○についてどんなことができそうか
  - ◎◎について、他団体にどんなことが期待されるか



- ◆ 現状や目指す方向性を共有する場に
- ◆ 各団体がやれることを前向きに提案し、実践するPDCAサイクルへ
- ◆ 互いの取組や役割を知り、協力・協働するきっかけに



A serene sunset scene over a body of water. The sun is low on the horizon, casting a bright, shimmering reflection on the water's surface. The sky transitions from a deep orange near the sun to a pale, hazy blue. In the background, a range of dark, silhouetted mountains stretches across the horizon. The overall mood is peaceful and contemplative.

**ご清聴ありがとうございました**